

# 温泉の湯

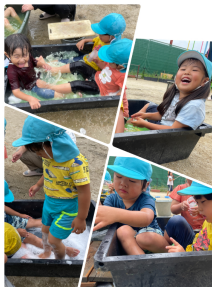
プロジェクト名	うさぎ6月		
日付	2024年 6月 27日	記録者名	豊田
園児			
本日のねらい・内容	今日は、温泉好きな子どもたちのために、入浴剤を持って来てくれた職員がいました。園庭に出て早速温泉の準備を始めました。とろ箱を水道近くに持って行くと、「そのまま入れたらいいじゃん」と言われたのですが、そんな簡単に温泉遊びはできません！「ここに置いて置くからみんなでお湯を入れないとだよ。バケツはどこだっけ？」もう何度もバケツで運んでいるので、すぐにバケツの場所に行って水道のところに行きました。		



一回目それぞれがお湯を入れると、「もう入れて(入浴剤)いいんじゃない？」と早く入れたい気持ちはわかるのですが？え？みんなのお風呂はこれぐらいなの？などやり取りをすると、再びバケツを持って水道の所へ行きました。自分が運べる水の重さも調節して何度も運びました。



さあ今度は入浴剤の色決め。4色あるのでみんなで1つに決めて欲しい事を伝えたと青・黄色・緑とずーっと3色。しばらく話しをして「黄色！」あっS君のシャツとおんなじ色「あっ私の服にも黄色」となんとなくその流れで、じゃ今日は黄色にしてもいい？「いいよ」という事で黄色の入浴剤を用意しました。



まだまだ子どもたちだけで、決めていくのは難しい時もあるのですが、小さなきっかけをつくり、自分の思いを伝え、お友だちの思いに気づきその中で折り合いをつけて決めていく事がどんどん増えていったらいいなと思いました。お風呂は2つになり、今度は泡風呂も作っちゃいました。



最後まで入っていた子は、最後のお風呂掃除もしてくれました。これでまたお風呂遊びが気持ちよくできます！

成長の視点	
今後の展開	